



いちき串木野市医師会 広報誌
医師会立脳神経外科センター



a joint undertaking

vol.26

令和2年2月3日発行

あけくさ

新年のご挨拶

P2・3

オレンジウォークに参加しました……………	P4・5
院内研修会について……………	P6・7
地域医療を支える 医師会会員病院紹介……………	P8・9
みんなの掲示板……………	P10
職員のつぶやき……………	P10





令和 2 年

新年のご挨拶



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

令和になって初めての1月です。脳神経外科センターも昭和62年に開設し、平成、令和と3つ目の年号となりました。

私が医師になった頃、まだワープロが主流の時代でしたが、現在はインターネット、デジタル化、スマートフォンと技術革新はどんどん進み、医療においても医療機器、道具など質の向上には目をみはるものがあります。当院でも可能な限り最新の設備を整えながら職員一同頑張っているしだいです。

近年、少子化による人口減少の問題もあり、いちき串木野市の人口も減りつつ高齢化も深刻となっています。当院では急性期、回復期病棟で患者様の治療を行い、可能な限り自宅復帰を目標に取り組んでいます。まだまだ改善していかないといけない課題も多いのが現状です。そのサポートのため昨年より通所リハビリテーションも新たに始め、多くの患者様に利用していただいております。いちき串木野市地域包括ケアシステムの基盤となれるよう、いちき串木野市医師会・行政とともに地域住民が安心して暮らせる地域づくりをしていきたいと思っておりますので医師会の皆様のご協力をお願い申し上げます。

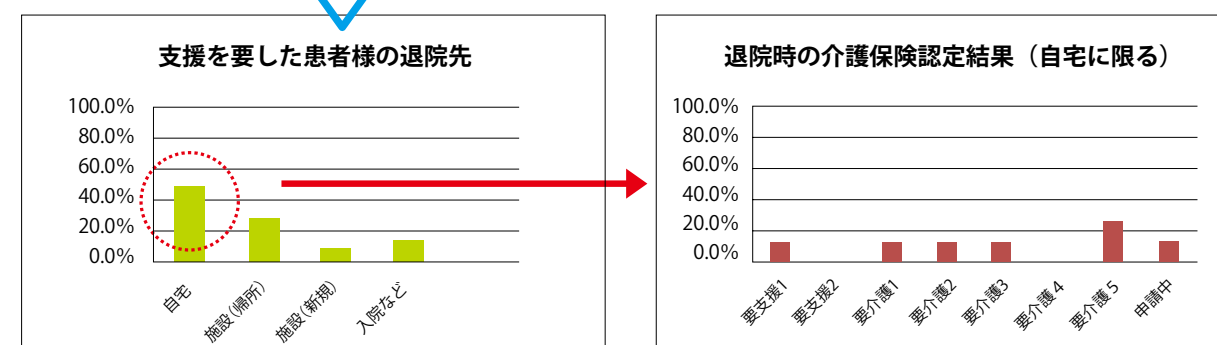
今年になって中国の新型コロナウイルス感染が拡大し、日本でも少しずつ広がり始めています。今後どのように終息していくのかまだ予測不能の状況ですが、皆様にとって本年もご健勝となるよう願っております。

脳神経外科センター 副院長 石丸 浩一

下記にあるグラフは当院を退院された患者様のうち、自宅へ退院された方の介護度を示しています。

病気や加齢により、介護が必要になっても自宅に帰っている患者様が約半数になっていることがわかります。

安心して自宅で過ごすことができるよう介護支援専門員をはじめ各専門職と協力しながら退院支援を行っています。



退院後に在宅生活を続けられるよう支援する専門職の紹介

介護支援専門員 (ケアマネージャー) とは

介護に関する幅広い知識を持った専門家で、①主治医の指示・意見を受け、②本人家族の意向に沿い、病気になっても自宅を中心とした生活が続けられるよう③介護保険サービス（訪問看護・訪問介護・訪問リハ・通所リハ・通所介護・短期入所など）の計画をたて、療養生活を支援します。

オレンジウォークとは？

認知症になっても安心・安全で豊かに暮らせる地域を目指し、イベントに当事者・支援者・地域の方で“手助けします”という意味を持つオレンジ色の物を身につけ、参加しながら認知症に関する啓発活動を行います。



準備中

オレンジウォーク に参加しました！

3年前よりRUN伴+で活動していましたが、今年からオレンジウォークに変更となりました。



オレンジ色の物を身に着けて参加してみませんか？

- 暖かさを感じさせるオレンジ色は「手助けします」という意味を持つと言われています。
- イベントを通して、認知症になっても暮らしやすい「まち作り」を目指しています。
- オレンジ色の物を身につけ、ゆっくりと歩き、認知症に対する啓発活動になればと考えています。地域の皆さんも一緒に参加してみませんか？



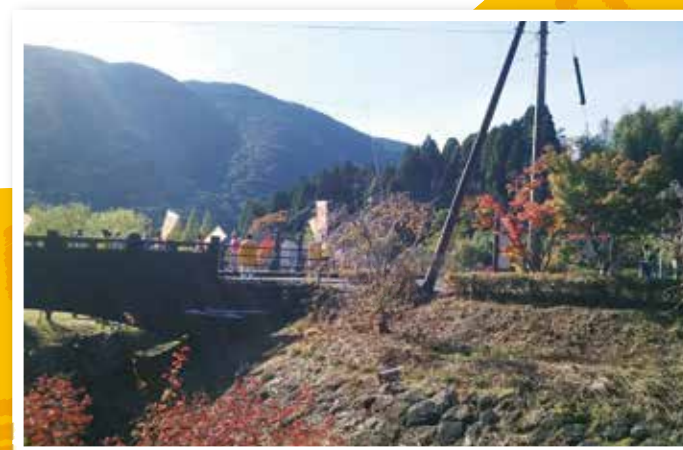
ゴール！
多くの人に参加しました！



あと少し



出発！（冠岳花川砂防公園）



紅葉がきれいでした

院内研修会について

外部講師を招いて研修会を実施しました。



「高齢者の栄養とサルコペニアについて」

講師：ネスレ日本株式会社 エリアマネージャー 大村 悟先生

ネスレヘルスサイエンスはヘルスケア分野において栄養療法を推進しています。
高齢者の栄養管理とサルコペニアについて栄養的視点から見た内容でお話を頂きました。

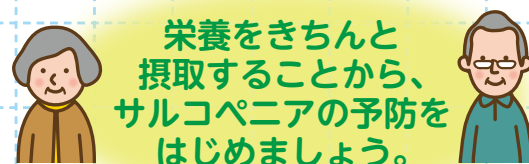
講演内容

- そもそも…医療機関に入院している時点で（栄養障害の影響）
- 加齢に伴う生理的な変化
- 高齢者にとっての適切なたんぱく質
- サルコペニアってどんな状態？
- サルコペニアになるとどうしてダメなの？
- サルコペニアになったり転倒しないために必要なことは何？
- 栄養補助食品のご紹介

Q.サルコペニアとは何ですか？

A.サルコペニアとは、骨格筋
筋肉(Sarco)が減少(penia)
していることです。

サルコペニアには「適切な栄養管理」が大切です。
サルコペニア改善に適した栄養としては、細胞や
筋肉を作るたんぱく質と骨粗鬆症防止・骨の強化
に有効なビタミンDの摂取が大切です。また、高
齢者の筋たんぱく質合成を促進するためには分
岐鎖アミノ酸の摂取が重要です。



高齢者に適した栄養

タンパク質
まぐろの赤身
かつお、鶏肉
牛肉、卵
牛乳など



ビタミンD
サンマ・サケ
干しシイタケ
卵黄など



「聴こえる！つながる！コミュニケーション」

加齢に伴う聴力低下がもたらす認知機能の
過小評価とリハに及ぼす影響

講師：NPO 法人 日本ユニバーサル・サウンドデザイン協会 理事長
広島大学宇宙再生医療センター 研究員 中石 真一路先生
講師：NPO 法人 日本ユニバーサル・サウンドデザイン協会 理事
鹿児島厚生連病院 看護部部長 西田 伊豆美先生

NPO法人JUSDAは、聴こえの理解と、聴こえ支援技術の研究を通して「聞
こえることのよこび」や「聴こえにくい人への思いやり」を伝えていく活動
をしています。

聴こえに悩む人が自ら工夫するだけでなく、話す側から聴こえの改善に
歩み寄る、という逆転の発想からお話をいただきました。

講演内容

- JUSDA の活動について
- 難聴者の現状（認知症との関係）
- 「聴こえ、話す」と脳の仕組み
- 難聴の脳で何が起きているのか？
- どのところにヒアハラ？
- COMUOON® の特徴





医師会会員病院紹介

地域医療機関との相互連携を一層密に、医療を必要とする患者さんのニーズに応え、適切で切れ目のない医療提供の実現を目指しています。

春田内科整形外科



◆ 内科・リウマチ科・
整形外科・リハビリテーション科

院長 / 春田 壽英
住所 / いちき串木野市京町 57-1
電話 / 0996-32-2200
診療時間 / 【月・火・水・金・土】
午前 9:00～13:00
午後 14:00～18:00
【木】
午前 9:00～13:00
休診日 / 日曜、祝日、木曜午後

診療案内

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	×
午後	○	○	○	×	○	○	×

当院は、開設以来、常に最新の医療技術の研鑽と設備の充実を通し、患者さんの一日も早いご回復を願い努力してまいりました。又、職員一同、患者さんとの親密なコミュニケーションを図り、「笑顔で、やさしく、まごころで」をモットーに「より豊かな医療」を目指して取り組んでおります。介護保険分野では、老人在宅医療活動の一環として、通所リハビリテーションを行っており、福祉医療の責務も果たしていけるように取り組んでおります。これからも「健康と生きがいのある社会作り」に精励してまいります。

医療法人 藤井クリニック



◆ 泌尿器科・皮膚科

院長名 / 藤井 公也
住所 / いちき串木野市春日町 106 番地 1
電話 / 0996-32-8000
診療時間 / 【月・火・水・金】
午前 9:00～12:00
午後 14:00～18:00
【木】
午前 9:00～12:00 午後休診
【土】
午前 9:00～12:00
午後 14:00～16:00
休診日 / 日曜、祝日

診療案内

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	×
午後	○	○	○	×	○	16時まで	×

診療内容

- 泌尿器及び性器・副性器などの検査、治療
- 腎臓・尿管・膀胱・尿道・精巣（睾丸）・精巣上体（副睾丸）・前立腺肥大症・前立腺癌や泌尿器先天異常など
- 一般皮膚科の検査、治療
- 人工透析

まだマグロ漁の盛んな頃の、昭和 54 年に砂浜と海と夕日がほんとにきれいなこの串木野の春日町に開院しました。初めは泌尿器科がどこを、何を診察するのか分かってもらえない時もありました。串木野は現在人口減少傾向ですが、活気あふれる街のためにも、泌尿器科、皮膚科の診療を通して医師会の先生方と協力してこの地域の医療に寄与したいと思っています。

医療法人金斉会 ふくもと整形外科・内科クリニック



◆ 整形外科・内科・
リハビリテーション科・リウマチ科

院長 / 福元 隆史
副院長 / 福元 まゆみ
住所 / いちき串木野市春日町 8
電話 / 0996-32-4145
診療時間 / 【月・火・水・金・土】
午前 9:00～12:00
午後 14:00～18:00
【木】
午前 9:00～13:00
休診日 / 日曜、祝日、木曜午後

診療案内

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	×
午後	○	○	○	×	○	○	×

当クリニックは昭和 33 年 8 月に福元医院として串木野の地に誕生しました。平成 16 年 9 月に『ふくもと整形外科・内科クリニック』と改称し、整形外科と内科を医師 2 名で診察していますが、患者さまが待合室で『フクモトビョウイン』と言われているのを耳にすると院長すぎたかな？ビョウインじゃないけどなと苦笑します。これまで半世紀以上にわたり微力ながら地域医療の一翼を担って来れたことに周りの人々に感謝し尚一層邁進していきたいと考えます。

また、医療と併せて介護を必要とされる高齢者の在宅生活の支援をするために、居宅介護支援事業所を開設してケアマネージャーがご相談に当たっています。介護サービスは通所リハビリテーションと短期入所療養介護で利用者様やそのご家族の支援をしています。『私達は患者さまに、満足度の高い医療サービスを誠意と笑顔をもってお届け致します。』をモットーに職員一同頑張っております。

医療法人星海会 牧野医院



◆ 内科

院長名 / 牧野 虎彦
住所 / いちき串木野市羽島 3554
電話 / 0996-35-0017
診療時間 / 【月・火・金】
午前 9:00～12:30
午後 14:00～18:00
【木】
午前 9:00～12:30
午後 16:00～18:00
【土】
午前 9:00～12:30
午後 14:00～17:00
休診日 / 水曜、祝日

診療案内

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	×	○	○	○	×
午後	○	○	×	16時から18時まで	○	14時から17時まで	×

当院は、串木野市街地から西へ 8 キロ。薩摩藩英国留学生渡欧の地、羽島にあります。昭和 28 年、先代牧野一虎が開院。わたくしが継承し 22 年が過ぎました。少子高齢化の流れで、羽島・土川地区も人口が 2000 人を切っており、土川小学校も平成 22 年 3 月に 118 年の歴史を閉じました。

羽島小学校の生徒数も 48 名。いかにして人口を増やしていくか、いろいろな取り組みを行っております。こうした中、2014 年 7 月に薩摩藩英国留学生記念館も開館し、2018 年の大河ドラマ『せごどん』効果もあり、地域活性に一役買っております。牧野医院も、父が培ってきた、地域の方々との触れ合いを大切に、患者の目線に立った医療を提供してまいります。無床クリニックで、設備も不十分ですが、これからも、地域のかかりつけ医として、いちき串木野市医師会の先生方と連携し、地域住民の健康管理を行っていきたいと考えております。

みんなの掲示板

ご面会者の方へお願い

インフルエンザの流行に伴い、当院では**面会者へのマスクの着用**をお願いしています。面会時はマスクの着用と手指の消毒をお願いします。



ご面会の皆様には大変ご迷惑をおかけ致しますが、何卒、院内感染対策にご理解とご協力のほどお願い申し上げます。また今後の流行状況に応じて面会制限を強化させて頂くことがございます。

職員のつぶやき

新年となりました。みなさんは年末年始どのように過ごされたでしょうか。

今回、私が担当している患者様で、家に帰りたいと訴える方の外泊を支援する中で感じたことをお伝えしたいと思います。

その方は、左の被殻出血で入院され、右片麻痺、失語症、認知機能の低下、圧迫骨折を呈されています。奥様と二人暮らしで自宅の改修等も行っており、年末年始の外泊はないだろうと勝手に思っていました。が、奥様より「お正月くらいは家で過ごさせてあげたい」と強い希望がありました。

初めは厳しいと思っていたのですが、なんとかその希望に応えたい、支援したいと思います。まずは本人同行で自宅での動作確認を行い、そこから必要な介助・環境調整の指導を多職種で行いました。

奥様もその外泊の日まで毎日、介助の練習を頑張つて下さり、結果として2泊3日の外泊を危険なく実施することができました。奥様からも「お正月を家で過ごさせることができて良かったです。ありがとうございます。」とお言葉を頂きました。

今回の経験を通し、介助量が多い方であっても、本人・ご家族の強い気持ちがあり、必要な指導が出来れば家に帰ることができることを改めて実感しました。

今年度も、患者様・ご家族の意思を尊重し、多職種連携を大事にして、一人でも多くの方の在宅復帰を支援できるように頑張りたいと思います。